

単位数： 4 単位

対象学年組： 第 3 学年 C. D 組

使用教科書：（最新政治・経済 新訂版（実教出版））

教科 地歴公民

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
広い視野に立って、現代の社会について主体的に考察させ、理解を深めるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を育て、平和で民主的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質を養う。	現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進について客観的に考察しようとしている。	現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進について客観的に考察しようとしている。

科目 政治・経済

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。	現代の政治、経済、国際関係に関わる事柄から課題を見だし、その本質や特質、望ましい解決の在り方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。現代の政治、経済、国際関係に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進について客観的に考察しようとしている。

単元名・指導項目・内容	単元の具体的な指導目標	評価規準	知	思	態	配当 時数
現代国家と民主政治 ①民主政治の成立 ②民主政治の基本原則 ③民主政治のしくみと課題 ④世界のおもな政治制度	人権の保障、国民主権、議会制民主主義、権力分立、法の支配など民主政治の基本原則などについて理解を深める。 ・大統領制や議院内閣制など代表的な政治制度について理解を深める。	・民主政治の本質や現代政治の特質を意欲的に追究しようとしている（授業態度）。 ・国民主権を原理とする民主政治の本質や現代政治の様々な特質について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を様々な方法で表現している（発問評価）。 ・現代政治の特質に関する情報を収集し、適切に活用できる（提出課題）。 ・民主政治の基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている（定期考査）。 ・主権者として憲法成立過程と基本的人権の内容を意欲的に追究しようとしている（授業態度）。 ・人権問題を多面的・多角的に考察し、根拠と考察を様々な方法で表現している（発問評価）。 ・人権問題の時事的な資料を収集し、適切に活用できる（提出課題）。 ・憲法が普遍性を持つことに気づき、人権が生まれながらの権利であること、他者の権利を尊重することを理解し、知識を身に付けている（定期考査）。				15
日本国憲法と基本的人権 ①日本国憲法の成立 ②日本国憲法の基本原則 ③自由に生きる権利（1） ④自由に生きる権利（2） ⑤平等に生きる権利 ⑥社会権と参政権・請求権 ⑦新しい人権 ⑧人権の広がりや公共の福祉	・日本国憲法の成立過程及び日本国憲法に定める基本的人権の保障について理解を深める。 ・生命の尊重、自由・権利と責任・義務、人間の尊厳と平等などについて考察する		○	○	○	15
1 学期 定期考査			○	○		1
日本の政治制度と政治参加 ①政治機構と国会 ②内閣と行政機能の拡大 ③公正な裁判の保障 ④地方自治と住民福祉 ⑤政党政治 ⑥選挙制度 世論と政治参加現代の国際政治 ①国際社会と国際法 ②国際社会の変化 ③国際連合と国際協力 ④第二次世界大戦後の国際政治 ⑤冷戦終結後の国際政治 ⑥軍拡競争から軍縮へ	・日本の行政、立法について理解を深める。 ・司法制度を理解し、法や規範の意義や役割について理解を深め、法意識を高める。 ・地方自治の意味を理解する。 ・政治参加の重要性と民主社会において、自ら生きる倫理について自覚を深めさせ、主権者としての意識を身に付ける。 ・国際法の意義について理解する。 ・国際連合の目的、平和と安全を維持する組織構成や取り組みを理解する。 ・第二次世界大戦以降の国際政治体制を理解するとともに、国際的な人権保障の現状を理解し、人権問題の解決について考察する。 ・核軍拡競争の背景と核軍備管理と軍縮実現の方法を考察する。	・現代政治への関心が高まり、主権者意識が身に付いている（授業態度）。 ・政治について考察し、政治の在り方を公正に判断し、その結果を適切に表現している（発問評価）。 ・主権者として判断に必要な情報を適切に選択し、活用している（提出課題）。 ・日本の政治制度について理解し、その知識を身に付けている（定期考査）。 ・国際政治への関心が高まっている（授業態度）。 ・国際政治の課題を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している（発問評価）。 ・国際政治の時事的事象の情報を適切に選択し、活用している（提出課題）。 ・国際政治を理解し、その知識を身に付けている（定期考査）。	○	○	○	35
定期考査			○	○		1

